

保健体育科（保健分野）学習指導案

1 単元名 （2）心身の機能の発達と心の健康（イ）生殖に関わる機能の成熟

2 単元について

本単元では、中学生になると身体の各器官が発育・発達し、個人差はあるものの、体は大人へと近付いていることを学ぶ。また、健康の保持増進を図るための基盤として、心身の機能は生活経験などの影響を受けながら年齢とともに発達すること、思春期は性に対する意識や変化が著しいことを理解させ、主体的に取り組む態度を身に付けることをねらいとしている。

具体的に性に向き合うには、自分の体と心の変化を受け止め、仲間とより良い関係が築けるように、同性だけでなく異性の体や心についても理解が必要である。異性の尊重、性情報への対処など、適切な態度や行動を自ら選択し、体と心の健康に関する課題を解決するための思考力・判断力を身に付けさせたい。

3 生徒の実態

（1）知識及び技能

（掲載省略）

（2）思考力、判断力、表現力等

（掲載省略）

（3）学びに向かう力、人間性等

（掲載省略）

【アンケート結果 生徒用】

	はい	いいえ
1 保健の学習は好きですか？	30	5
2 あなたにとって「健康」とはどういうことですか？（記述） 元気である 食事ができる 病気にならない 心・体ともに健康である 1日3食 7時間以上の睡眠		
3 体の変化・現れ方やスピードには、個人差があると思いますか？	34	1
4 自分の体が大人の体に近づいていると感じることはありますか？	26	9
5 大人の体に近づいているとは、どういうことですか？（記述） 胸が膨らむ 背が伸びる 体が丈夫になる 生理がくる 病気になりにくい 声変わり 髭が生える		
6 異性と話すとき、意識してうまく話せないことはありますか？	6	29
7 性に関する意識は、個人差があると思いますか？	32	3
8 思春期の体の変化や、自分の体について学習することは大切だと思いますか？	33	2
9 自分の体のことについて、おうちの人と話をする機会がありますか？	15	20
10 専門家（医師・助産師等）に体についての悩みを相談したいと思いますか？（記述） 特に悩みがない まずは親に相談したい	2	33

【アンケート結果 保護者用】

「性に関する指導」で期待すること上位3項目について
1. 学校では <u>正しい知識</u> を教えて欲しい。
2. 将来 <u>正しく選択して適切に行動</u> してもらいたい。
3. 相手に対して <u>思いやる気持ち</u> を持って欲しい。
※保護者の願いは、①正しい知識の習得 ②学んだことを実生活で生かすことであった。

4 教師の指導観

（1）知識及び技能

授業では、「健康な生活と病気の予防①」「心身の機能の発達と心の健康」（生殖機能の成熟）までを学んでいる。生徒の発達段階を踏まえた上で、性に対して正しく理解させ、適切な行動が自ら取れるように授業内容を工夫し、今後の生活の中で習得した知識を「生かす場面」を常に想定できるように指導する。

（2）思考力、判断力、表現力等

自己の課題を見付けやすいように、スライド資料（パワーポイント）を工夫し、事前学習では互いにノートを相互評価するとともに、導入時のクロストークを行うことで言語活動を充実させる。仲間との学び合いを通じて、適切な行動選択ができるように、自分で思考判断し、表現できる能力を育成する。

（3）学びに向かう力、人間性等

「性」に対して意識を高め、「自分ごと」として捉え、「今後の生活でどのように生かすか」が重要になる。授業では自主的に取り組むことができるよう小グループでの活動や、教材教具の工夫をして学習を展開したい。また、関心の高まりによってもたらされる危険についても、主体的に対処法を身につけられるよう、働きかけていく。

5 単元の目標

- （1）異性の尊重、性情報への対処について関心をもち、性に関する適切な態度や行動について、理解することができるようにする。

<知識及び技能>

- (2) 心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、習得した知識を活用して科学的に思考・判断し、表現することができるようにする。
 <思考力、判断力、表現力等>
- (3) 心身の機能の発達と心の健康について、課題解決に向けての話し合いや発表などを通して自分の生活を振り返り、今後のよりよい生活について考え、進んで学習に取り組もうとすることができるようにする。
 <学びに向かう力、人間性等>

6 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①思春期には、内分泌の働きによって生殖に関わる機能が成熟すること。また、成熟に伴う変化に対応した適切な行動が必要となることについて、理解したことを言ったり、書いたりしている。 ②性に関する適切な態度や行動について理解したことを言ったり、書いたりしている。	①心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決に向けて習得した知識を活用して、思考・判断し、表現している。 ②適切な態度や行動についての方法を考え、その理由などを他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、道筋を立てて伝え合っている。	①心身の機能の発達と心の健康について、課題の解決に向けての話し合いや発表などの学習を通して、自分の生活を振り返り、今後のよりよい生活の仕方について考えることに進んで取り組もうとしている。

※「主体的に学習に取り組む態度」については、単元全体で評価していく。

7 単元の指導と評価の計画（全5時間） 本時は○印

時	学習のねらい・学習活動	知	思	態	評価方法
1	I ねらい【体の発育・発達】 ・体の多くの器官が発育することで、身長や体重が急に発育し、筋力や全身持久力、循環器や呼吸器もそれに伴い発達することについて理解できるようにする。 II 学習活動 1 本時の課題について考える（クロストーク） 2 学習のねらいを確認する 3 体の各器官の発育・発達について 主たる学習内容（知識） ・「発育」とは大きさが増すこと、「発達」とは働きが高まること ・思春期には男女それぞれの体の特徴があり、その時期や程度には個人差があるということ 4 本時の学習の確認・振り返り・まとめ	①		①	観察 観察・ワークシート

2	I ねらい【呼吸器・循環器の発達】 - 呼吸器や循環器はどのように発達するのかについて理解できるようにする。 - 呼吸器や循環器の発達と運動について理解できるようにする。 II 学習活動 - 前時の学習を振り返る - 学習のねらいを確認する（クロストーク）	①	②		観察
	3 呼吸器・循環器の発達について 呼吸器や循環器の発達と運動について - 小グループで話し合い活動による意見交換 主たる学習内容（知識） - 呼吸器、循環器の発達により肺活量の増大や呼吸数の減少があること - 思春期に適切な運動を行うことにより持久力が高まり、呼吸器・循環器を発達すること 4 本時の学習の確認・振り返り・まとめ				観察 観察・ワークシート
3	I ねらい【生殖機能の成熟①】 - 思春期の体の変化やホルモンの分泌、排卵と月経の仕組みを理解できるようにする。 II 学習活動 - 前時の学習を振り返る - 学習のねらいを確認する（クロストーク） - 体の変化とホルモン 排卵と月経の仕組み 主たる学習内容（知識） - 思春期になると男女の体つきは個人差で変化が見られ、女子には排卵、月経が起こること - 月経が起こると新しい生命を誕生させることが可能になるということ 4 本時の学習の確認・振り返り・まとめ	①			観察 観察・ワークシート

4	I ねらい【生殖機能の成熟②】 ・ 射精の仕組み、受精と妊娠の仕組みについて理解できるようにする。 II 学習活動 1 前時の学習を振り返る 2 学習のねらいを確認する（クロストーク） 3 射精、受精と妊娠の仕組みについて知る 主たる学習内容（知識） ・ 射精の仕組みや受精と妊娠の関係性があること ・ 射精が起こると新しい生命を誕生させることが可能になるということ 4 本時の学習の確認・振り返り・まとめ			①	観察	観察・ワークシート	
⑤	I ねらい【性とどう向き合うか】 ・ 思春期における性意識の変化と適切な行動選択や対処方法について理解できるようにする。 ・ 適切な態度や行動についての方法を考え、その理由などを他者と話あったり、道筋を立てて伝え合えるようにする。 II 学習活動 1 前時の学習を振り返る 2 学習のねらいを確認する（クロストーク） 3 性意識の変化について知る 性情報への対処と行動について知る ふれあいサイコロゲーム 主たる学習内容（知識） ・ 思春期は、性機能の成熟に伴い、性意識の変化が現れる時期であるということ ・ 身近に様々な性情報があり、正しい情報を選択し、適切な行動・対処方法があるということ 4 本時の学習の確認・振り返り・まとめ			②	観察	観察	観察・ワークシート

8 本時の学習と指導（5/5）

（1）ねらい

思春期における性意識の変化と適切な行動選択や対処方法について理解できるようにする。

＜知識及び技能＞

（2）準備・・・ワークシート、電子黒板、サイコロ（大）、タブレット（生徒用）、ホワイトボード

（3）展開

時 間	学習内容・活動	指導上の留意点（○指導 ◆評価規準） T 1 指導者 T 2 外部講師
導 入 8 分	1 号令・挨拶 2 前時の振り返り（K a h o o t !） ・生殖機能の成熟について 3 助産師より助言 4 本時の学習課題の確認 【学習課題】 思春期における性意識の変化に伴い、適切な行動選択をするにはどうすればよいだろうか？	T 1 元気よく挨拶をさせる。 T 1 助産師の紹介と前時の振り返りをし、正しい知識が身に付いているかを確認する。 T 2 生徒のK a h o o t !の正答率や取り組む様子を見て、正しい知識を身に付けることの重要性について説明する。
	5 クロストーク（2分） 「好きな相手に嫌われないように、言いなりになることはいけないことなの？」	T 1 自分の考えを伝えさせ、時間いっぱい話せるように指示をする。 T 2 友情と違う感情や同性への関心、性的関心がない人もいることを説明する。
展 開 3 5 分	6 性意識の変化について知る ・性的欲求が強くなり、性衝動が生じる ・性意識には個人差があり、自分の気持ちを一方的に押しつけない。 ・嫌な時には嫌としっかり断る。 主たる学習内容（知識） ・思春期は、性機能の成熟に伴い、性意識の変化が現れる時期であるということ ・身近に様々な性情報があり、正しい情報を選択し、適切な行動・対処方法があるということ 7 ふれあいサイコロゲーム ・「ふれあい」には、どんなものがあるのか？ ＜予想される反応＞ 握手 ハイタッチ なでる ギューとする 肩をもむ おんぶする 手をつなぐ ・ふれあいサイコロゲームのルール（確認） ＊出た目のふれあいをして良いか相手に聞く	T 1 スライドを用いて、性意識の変化について確認し、アンケート結果から、性的欲求が強くなり、性衝動が生じることなど、性意識には個人差があることについて説明をする。 T 2 机間指導 T 1 「ふれあい」とはどのようなものがあるのか、個人（30秒）で考えさせ、その後、隣の席同士で共有、数人発表させる。 T 2 机間指導 T 1 ルールをしっかりと理解させ、活動がスムーズにできるようにさせる。 T 2 机間指導 T 1 サイコロゲーム②の途中でゲームを中断し、例え同じ人でも、親しい仲間でも <u>時と場合</u> に



	＊返事をする ＊相手に断られたら、やらない。相手に対して、怒ったり、泣いたり、不機嫌な態度になったりしない グループ ①隣同士（異性） → ②自由な仲間同士（指定なし） 8 ゲーム後の感想記入（ワークシート） ・ゲームを終えた後の率直な感想を具体的に記入する。 9 感想発表 <予想される反応> ・知っている人なら誰とでもできる ・できる人とできない人がいた ・できる、できないは相手にもよる。時と場合なのかな ・家族だったらできるかもしれない ・嫌な時は「いやだ」と言っていた。もしかしたら、相手は傷ついていたかもしれない	よって変わること、<u>目には見えない色々なことが関係していること</u>について触れる。 ◆性に関する適切な態度や行動について理解したことを言ったり、書いたりできる。 （観察・ワークシート）【知識・技能】 △「努力を要する」状況（C）と判断される生徒への指導の手立て ・これまでの学習内容を振り返らせ、具体的にイメージさせ、確認させる。机間指導で助言を行う。 ◎「十分満足できる」状況（A）と判断される生徒の具体的な姿 ・自分のこととして捉え、今後の生活でどのように活かすのか、具体的な内容を考え、まとめることができる。 T 1 机間指導しながら、発表者を指名しスムーズに発表できるようにする。 T 2 嫌な時は「嫌だ」「やめて」と相手に伝えること、自分の気持ちに正直になることの大切さについて触れる。
まとめ 7分	10 まとめ ・T 1 がまとめの話をする。 ・T 2 がまとめの話をする。 11 号令・挨拶	T 1 振り返りをおこなって、まとめの話をし、今後の生活について考えさせる。 T 2 体の発達とともに、性意識が高まり、正しい情報や適切な行動をとることの必要性、自分自身を大切にすることを伝え、個別の指導につなげていく。 T 1 元気に挨拶をさせる。

I年 組 名前

前時の振り返り(Kahoot!)"生殖機能の成熟について"
クロストークの振り返り

自己評価 S A B C
自己評価 S A B C



学習課題 思春期における性意識の変化に伴い、適切な 選択をするにはどうすればよいだろうか？

【考える】思春期とは子供から大人への移行期
一般に小学校高学年から にかけての時期

性意識の変化 性的欲求 (くなる)
性衝動 (戸惑い) 異性への関心 (まる)
友情と違う感情

性意識には・・・

「 」がある！



「ふれあい」にはどんなものがある？ ①個人で考える(30秒) → ②隣同士で共有 → ③発表

【自分の考え】

【友達の考え】

振り返り



ふれあいサイコロゲームのルールを理解し、活動することができた。	できた ・ できない
多様な考え方や、感じ方があることを理解することができた。	できた ・ できない
性意識には個人差があり、一人一人の「違い」を大切にすることについて理解することができた。	できた ・ できない

感想



【見方・考え方】今日の授業を振り返り、感想を書いてみよう。